

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川溪谷瀬音の湯	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画（A）	実績（B） （モニタリング時）	対計画比率 （B/A×100）
業務の 遂行状況	開館日数（日）		329	170	51.7%
	延べ利用者数（人）		316,736	159,990	50.5%
	事業開催 回数	必須事業（回）	-	-	-%
		自主事業（回）	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料（円）	-	-	-%
		利用料金収入(売上)（円）	279,172,951	147,221,978	52.7%
		自主事業収入（円）	-	-	-%
		その他の収入（円）	-	20,725	皆増
	収入計（円）…①		279,172,951	147,242,703	52.7%
	支出	人件費（円）	111,529,004	56,270,433	50.5%
		維持管理経費（円）	109,927,700	49,617,156	45.1%
		自主事業関係経費（円）	-	-	-%
		その他の支出（円）	46,986,512	23,424,511	49.9%
	支出計（円）…②		268,443,216	129,312,100	48.2%
	収支（①－②）（円）…③		10,729,735	17,930,603	167.1%
	諸経費（本社運営費など）…④		-	-	-%
	総収支（③－④）（円）		10,729,735	17,930,603	167.1%

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数：170日 定休日：13日(うち臨時休館1日(9月)) 利用者数：159,990人 (前期比344人増) ※昨年度からレストラン事業を業務委託としたが、その利用者数29,643人については、上記の利用者数に含めていない。	【事業の実施状況について】 地域のイベントへの協賛、参加、また、独自イベントの企画、実施を行い、集客と顧客満足に努めた。 8月9日から9月29日まで、市及び明星大学情報学部と共同で、瀬音の湯敷地内にテクノ・アート(プロジェクションマッピング)を展示し好評を得た。設立理念である官民学のイベントとして、来年度も継続していきたい。	【収支状況について】 (収入) 前期比で利用者数は344人増、利用料金収入は7,944千円増(5.7%増)となった。 (支出) パート従業員のシフト見直し、夜間警備や駐車場誘導を従業員で行うことで、人件費の削減を図り、前期比で3,303千円減(5.5%減)となった。 この結果、総収支は17,930千円で、前期比で11,789千円増(191.9%増)となった。
--	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 休館日を設定しているが、コロナ禍も落ち着き、利用者数が増加している。	【事業の実施状況について】 集客増進や利用者の満足度を高める取組が図られており、評価できる。 様々な団体との連携を今後も継続	【収支状況について】 利用者数の増加による収入の増加に加え、従業員の配置を工夫することで、経費削減が図られたことは評価できる。
--	---	---

	続的に実施されるようにお願いしたい。	閑散期となる下半期においても収益が上げられるように期待する。
--	--------------------	--------------------------------

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）			確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	60人	人員配置計画、実地、出勤簿	58人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	3回/年	研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	50%	人員配置計画	72.4% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
営業日は予定どおり開館し、繁忙期を除いた火曜日休館が浸透してきている。一方、繁忙期中の火曜日は来客が減少していることから、更なる集客増加の対応策が必要である。 収益面では、売上は目標額にやや届かないが、総収支は目標以上に計上できた。売上が目標に届かなかった点としては、8月に台風による悪天候が2度も週末に重なったことが大きく影響した。他にもゲリラ豪雨、熊出没情報による宿泊キャンセルなどが影響した。一方、業務工程の改善や経費削減などにより利益確保に努めた。来年度から始まる日本政策金融公庫への借入金返済に向けて継続していく。 昨今の物価上昇は予想を超えてきており、今後はより一層の経営努力が必要になる。また、レストラン事業の業務委託や秋川溪谷観光関係機関連絡会の共同イベントなど、これまで以上に他団体との関係性が重要になるため、周囲との連携を強化し、施設単体ではなく、地域として繁栄できるよう会社の在り方を再度認識し、地域振興に積極的に向き合っていく。
所管課による所見（指摘事項など）
繁忙期である8月の週末に台風が2度重なったことや熊出没情報などの不可抗力により利用者が減少したことで、売上が目標額にやや届かなかったが、経費削減の取組を行うことで、総収支を目標以上に計上できている点は大いに評価できる。下半期は、例年、閑散期となるため、施設単体ではなく、市や関連団体との連携強化を図り、地域振興を図るとともに、集客向上の取組が行われることを期待する。 今後も、年間を通じて安定した運営を行い、収益の確保に努めていただきたい。